

じしんがきたらどうする？

むら

むしむし村の

ぼう さい くん れん

防災訓練



企画  
意図

幼児・小学生(低学年)向けの防災アニメーション教材です。子どもたちに馴染みの深い虫たちがキャラクターになって登場するストーリーの中で、地震が起きたときの行動や避難の仕方を分かりやすく解説していきます。

監修

財団法人 市民防災研究所  
理事 池上 三喜子

本編12分 [C#2109]

DVD 69,300円(本体66,000円)



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17  
<http://www.toei.co.jp/edu/>

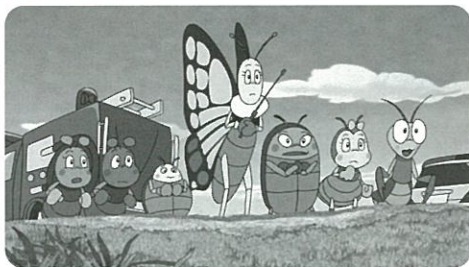
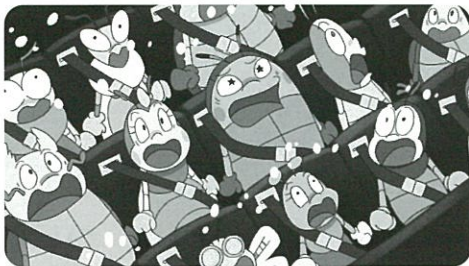
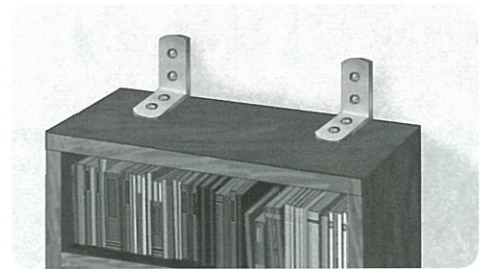


## 内容

アブのアビーやダンゴムシのダンゴローが通う、むしむし学園の防災訓練の日。カブトムシのツノダ消防署長が大切なお話をし、アゲハ先生が羽を大きく羽ばたかせます。「地震が来たらどうなるか、みんなに体験してもらいますよ!」すると、緊急地震速報が鳴り響いて強い揺れがやってきます。「さあ、地震が来たらどうするの?」

「そうだ、机の下にもぐるんだ!」とアビー。でも机は教室の端に片づけてあります。「頭を守って身体を小さく丸めるのよ!」というアゲハ先生の声に、ダンゴローはクルンと丸くなります。揺れがきたら、とにかく自分の身を守るんだと、みんなは学びます。

続いて校庭への避難です。アゲハ先生は「おかしも」の約束を、生徒達に思い出させます。押さない・駆けない・喋らない・戻らない。約束を守りながら、全員無事に校庭まで避難することができました。アゲハ先生が教鞭を振ると、揺れは収まり、割れたガラスや倒れた本棚もすっかり元通りに。ツノダ署長は「こんなことにならないように色々な工夫があるんだよ」と家具の転倒防止の工夫も教えてくれました。



翌日、みんなは海辺の遊園地に遠足にやってきました。アトラクションに入ったアビーとダンゴローですが、「ただいま地震が起きています」と場内アナウンスが! 外に出てみると、あたりは大変な状態です。急いで点呼するアゲハ先生ですが、テントウムシのホッシーがいません。ホッシーは高い建物の上で一人で震えていたのです。ホッシーを迎えに来たアゲハ先生はハッと気づきます。「ここは海のそば。地震のあとには津波! すぐ高い場所へ避難しないと! ホッシー君はそれを教えてくれたのね!」

津波警報が発令される中、みんなは昨日の防災訓練で学んだことを生かして、慌てず騒がず、高台へと避難することができました。幸いにも津波は来ず、やがて警報も解除されました。防災訓練はとても大切なのだということ、みんなが心に刻み込んだのでした。

プロデューサー 光田雅樹／川越英一  
アニメーションプロデューサー 沼田かずみ  
脚本 平柳益実  
演出 岡田堅二郎  
音楽 笠松美樹

制作協力 千葉エデュケーショナル株式会社  
アニメーション制作 株式会社トマソン

企画・制作 東映株式会社 教育映像部

2012年作品

p.

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631  
関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026  
広島出張所 広島市中区橋本町5-2 〒730-0015 ☎082-511-2066  
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お買い上げは……